



# 財政の健全化に向けて

## 本宮市自主的財政健全化計画の見直しを行いました

### 本宮市自主的財政健全化計画 第1次改訂版を策定

●なぜ自主的財政健全化計画が策定されたの？

本宮市には、公共施設の整備や工業団地の造成事業などによる多額の借入金があります。市民の皆さんへのサービスの維持向上を図りながら、この借入金を適正な額まで減らし、将来にわたって安定した財政運営ができるように、平成20年3月に「本宮市自主的財政健全化計画」を策定しました。

●計画を策定してから状況は変わったの？

市は、この計画に基づき、財政健全化のための様々な施策を行っており、借入金の額が徐々に減るなど、本宮市の財政状況は少しずつ良くなってきています。

●どうして計画の見直しが必要なの？

計画策定後、阿武隈川本築堤事業の開始、公立学校等施設耐震化事業の拡充など新たな財政需要が発生し、これらの事業を含めた計画の見直しが必要となってきました。

そこで基本的な方向性は変えずに、内容の一部を改訂することとしました。改訂にあたっては、本宮市としての初めての19年度決算状況が明らかになったことや、社会経済状況の変化を勘案した中で、財政収支の見直しを行い、「本宮市自主的財政健全化計画 第1次改訂版」を策定しました。

その主な内容をお知らせします。

◆問い合わせ先  
政策推進課 政策推進係

(☎内線224)

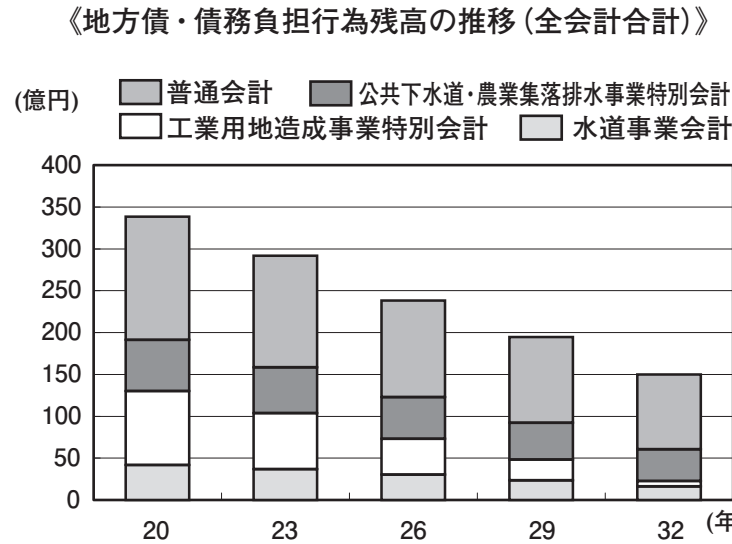
### 健全化計画における3つの重点目標

- 重点目標1 … 住民サービスの維持向上と産業の振興を図ります。
- 重点目標2 … 借入金を適正な額まで早期に減らしていきます。
- 重点目標3 … 「基本計画事業※」などを計画的に実施します。

※合併協議の中で、最優先に取り組む事業に位置づけされた事業

### 借入金残高の推移

本宮市の借入金は平成20年度末に338億円となる見込みですが、新しい借入をできるだけ抑え、平成32年度末までには、約150億円まで減らしていきます。



### 財政調整基金の残高について

平成20年度決算後の財政調整基金(一般家庭でいう普通預金)の残高は、平成20年3月に策定した前計画では8億円と見込みでしたが、改訂版では14億円と見込んでいます。

### 実施を予定している主な事業

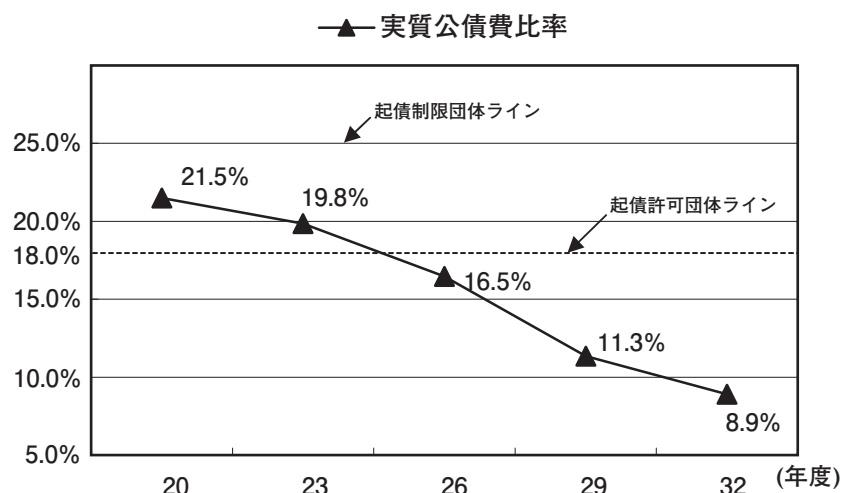
合併協議の中で基本計画事業や構想事業となっている事業などについては、見直しを行いながら計画的に実施します。健全化計画の中で実施を予定している主な事業は次のとおりです。

分野	事業名
道路・橋梁、河川関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>市道堀切・赤坂線改良事業(名郷橋架け替え)</li> <li>「安達太良ドリームライン」整備事業</li> <li>橋梁整備事業(菅田橋)</li> <li>都市再生整備事業(まちづくり交付金事業)</li> <li>生活道路整備事業</li> <li>【新規】阿武隈川本築堤関連まちづくり交付金事業</li> <li>【新規】道路台帳統合事業</li> </ul>
農業関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業(福舞里プラン)</li> <li>経営体育成基盤整備事業(長屋地区土地改良)</li> <li>【新規】老朽ため池整備事業(岩根大池)</li> </ul>
教育施設関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>本宮小学校改築・大規模改造事業</li> <li>岩根小学校増築・耐震補強事業</li> <li>公立学校等施設修繕事業</li> <li>公立学校等施設耐震化事業(耐震診断・耐震補強工事)</li> </ul>
公共施設関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>複合施設整備事業</li> <li>白沢総合支所建設事業</li> </ul>
消防施設事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災行政無線のデジタル化事業</li> <li>消防ポンプ車整備事業</li> <li>消防屯所建設事業</li> </ul>
子育て支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生医療費助成事業(個人負担分無料化)</li> </ul>

### 財政健全化法による4つの指標の見直し

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、財政の健全度を判断する4つの指標が定められています。平成19年度決算により算出したところ、本宮市は4つの指標とも基準値を下回っています。今後、計画的な財政運営を行うことにより、徐々に比率が下がり、平成25年度には適正值(18.0%)になる見込みです。

### 《実質公債費比率の推移》



※実質公債費比率：市の財政運営に影響するすべての会計の借入金の返済に充てた経費がどれくらいあるかを表します。